



# 霧が丘

令和6年 4月 19日  
横浜市立義務教育学校  
霧が丘学園  
校長 根岸 淳



霧が丘学園 15周年

## 笑顔と笑顔 重なって ～1年生 きりっ子の仲間入り～

准校長 岡崎 恵子

4月8日、桜満開の中で「小中合同着任式・始業式」そして入学式・進級式を行いました。1年生を迎え、2週間が過ぎました。

小学部のリーダー 6年生は、1年生が早く学園に慣れて元気に過ごせるように、朝の支度や給食の片付け等のお手伝いをしています。「おはよう。」「ランドセルから荷物を出したかな。」「分からないことがあったら聞いてね。」「パンの袋ごみは小さく三角に折るんだよ。」「やってごらん。」「じょうずだよ。」…6年生が膝をついて、笑顔で語りかけると「できた。」「ありがとうございます。」と1年生も笑顔でお礼を伝えます。このようなきりっ子の素敵な姿は、毎年引き継がれています。今年の小学部リーダー 6年生にも大いに期待しています。



17日には、今年度初めて小学部全員が体育館に集まり、「1年生を迎える会」を行いました。1年生が七色の花のアーチをくぐって入場して来ると、2年生から6年生までがとびきりの笑顔と大きな拍手で迎えました。1年生が「きりっ子」に仲間入りしました。



会では、各学年から1年生に出し物とプレゼントが送られました。2年生は「朝顔の種」、3年生は「入学おめでとうメダル・バッジ」、4年生は「学校マップ」、5年生は「学校紹介クイズ」、6年生は「霧パス(6年生とじゃんけんをして勝ったらサインをもらえるカード)」。そして中学部生徒会長からは、「7年生、8年生、9年生もみんなの入学を待っていたよ。『きりたま』で仲良くしていこうね。」とあたたかいメッセージが送られました。どれにも1年生への優しさが込められていて、笑顔いっぱいになりました。

校歌に「笑顔と笑顔 重なって 瞳はかがやく われらきりっ子」とあります。「笑顔は笑顔を呼び、誰かのために頑張るときに人は一層

瞳を輝かせる」のだときりっ子の姿から改めて感じました。

霧が丘学園では、「人とのかかわり」を大切にしています。今年度は、霧が丘学園の特色の一つである異学年交流「きりたま」で、「年度当初に生徒会児童会が計画する活動」のほかに、「子どもたちの想いや願いをもとに柔軟に交流したい学年と行うこと」を取り入れます。顔と名前が分かる関係を築き、子ども自身が人と関わる楽しさや喜びをさらに感じてほしいと思います。

\*\*\*\*\*

<霧が丘学園ホームページ>

※各学年の活動や、学校からのお知らせを掲載しております。ぜひ、ご覧ください。

URL <https://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es-jhs/kirigaoka/>



QRコード